

過去の小論文テーマ

令和3年度（2021年度）

○近年「働き方改革」が取り上げられており、学校現場においても、業務の効率化・見直しが迫られています。その中で、学校事務職員として、過去を踏襲するだけでなく業務を見直し、効率化を進める際、あなたは何を重視して業務の改善を進めますか。具体例を交えながら、述べてください。

令和2年度（2020年度）

○相次ぐ自然災害や前例のない事件・事故、また、インターネットの普及等に伴い深刻化するいじめ事案など、子どもたちを取りまく自然状況や社会状況は刻々と変化しており、児童・生徒がさまざまなリスクに遭遇するおそれがあります。
学校は、こうしたリスクに備え、さまざまな危険から身を守り行動する力や他者の安全に配慮する力を付けるための安全教育に努める必要があり、一方環境や社会の変化に対応し安全・安心な学校づくりを推進する必要に迫られています。
安全・安心な学校づくりに向けて、学校事務職員はどのように学校経営に参画し、その役割を果たすべきか具体策を挙げながら述べてください。

平成31年度（2019年度）

○平成29年4月1日に学校教育法第37条第14項が改正され、学校事務職員の職務が「従事する」から「つかさどる」へと変わり、主体的に校務運営に参画するよう見直されました。
学校におけるマネジメント機能を十分に発揮できるよう組織体制が整備強化される中、学校現場においては、新たな時代の教育などに対応した魅力ある学校づくりを進める必要性に迫られています。
あなたの考える「魅力ある学校」とはどういったものか、また、魅力ある学校をつくるために、あなたは学校事務職員として具体的にどのように取り組みますか。
あなたの考えや具体策を述べてください。

平成 30 年度（2018 年度）

○学校教育においては、義務教育9年間の教育課程に、一貫性や連続性をもたせる小中一貫教育への取組みが注目を集めています。地域におけるコミュニティづくりの推進や、小学校と中学校の連携など、さまざまな試みが展開されていますが、あなたは学校事務職員として、どのような役割を果たし、他の教職員と連携しながら、どのように取り組むか、あなたの考えを述べてください。

平成 29 年度（2017 年度）

○近年「キャリア教育」「金融教育」「環境教育」「消費者教育」「防災教育」「プログラミング教育」等が、社会の要請により教育課題として提起され、学校現場でその指導を行っていくことが求められている。あなたは学校事務職員として、教員とともに、これらの教育課題にどのように取り組むか。具体例をあげながら、あなたの考えを述べなさい。

平成 28 年度（2016 年度）

○円滑な学校運営を進める上で、教職員をはじめとして、児童・生徒、保護者や地域の方々とのコミュニケーションが重要となってきます。チームとしての学校の一員である学校事務職員の役割と、その役割を果たしていくためにどのように信頼関係を築いていくか、自分自身のこれまでの経験を踏まえて考えを述べてください。

平成 27 年度（2015 年度）

○近年、複雑かつ多様化する教育課題に対して、学校の運営体制や指導体制の改善・充実が求められています。また、学校の総合力の向上には、教職員の資質や能力の向上が必要となっています。

あなたが学校運営に参画する際、学校事務職員としてどのような役割を果たし、学校の総合力の向上につなげるのか、あなたの考えを述べなさい。

平成 26 年度（2014 年度）

- 小・中学校において学校運営が円滑なものとなるよう、あなたは学校事務職員として、どのように他の教職員と連携しながら取り組むべきだと考えますか。
人間関係構築やチームワークづくりに関するあなたの長所・短所を交えて、あなたの考えを述べてください。
- あなたが学校事務職員となったときに、あなたが学校組織の一員として果たすべき役割はどんなものであると考えますか。
その役割を果たすにあたっての、あなたが持つ強みとあなたが抱える課題は何であるかを含めて、あなたの考えを述べてください。

平成 25 年度（2013 年度 ※ 大阪府と合同）

- 変化の激しいこれからの社会を生きるために、学校・家庭・地域が力をあわせ、社会全体で、子ども達に「生きる力」を育むことが求められています。あなたは、子ども達に「生きる力」を育むために、学校はどのように取り組むことが望ましいと考えますか。具体例を挙げながらあなたの考えを述べなさい。